



Tripluc® Luciferase Assay Reagent
 First issue: Aug. 23, 2007
 Revised issue: Apr.1, 2021
 SDS No.2298A

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	MultiReporter Assay System -Tripluc®- Tripluc® Luciferase Assay Reagent
製品コード	MRA-301, 301X5
供給者の会社名称	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	バイオプロダクト営業部
電話番号	06-6348-3786
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途及び使用上の制限	MultiReporter Assay System -Tripluc®-のルシフェラーゼ検出試薬。研究用のみ。食品、医薬品、家庭用品、化粧品等の用途には使用できない。

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響 健康有害性	通常の状態では人の健康に対する有害な影響は小さいと考えている。有害性に関する調査が不十分なので、取り扱いには注意する。
特有の危険有害性	特になし
GHS分類	
物理化学的危険性	分類できない
健康有害性	分類できない
環境有害性	分類できない

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物	混合物(水溶液)	
化学特性	主要成分	CAS No. (EC No.)
	アデノシン-5'-三リン酸二ナトリウム	51963-61-2
	D-ルシフェリン	115144-35-9
	ジチオトレイトール	3483-12-3
	ポリオキシエチレンヘキサデシルエーテル	9004-95-9
	硫酸マグネシウム	10034-99-8

危険有害成分

化学名又は一般名	ポリオキシエチレンヘキサデシルエーテル
別名	ブリッジ58
CAS番号	9004-95-9
官報公示整理番号 化審法	(7)-97
濃度範囲	0.01～0.5%

Tripluc® Luciferase Assay Reagent

First issue: Aug. 23, 2007

Revised issue: Apr.1, 2021

SDS No.2298A



安全データシート

4. 応急措置

吸入した場合	直ちに新鮮な空気のある場所に移し、気分が悪くなった場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	大量の水で洗う。皮膚刺激が生じた場合には医師の診断、手当てを受ける。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水で口をすすぎ、速やかに医師の手当てを受ける。無理に吐かせない。

5. 火災時の措置

消火剤	水、粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂など
消火を行う者の保護	消火作業は風上から行う。 大規模火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具、緊急時措置	眼、皮膚への接触、吸入を避ける。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材	環境中へは直接廃棄しない。 可能な限り、砂またはウェスなどに吸着させて空容器に回収する。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	適切な保護具を着用する。
安全取扱い注意事項	眼、皮膚、衣服への接触を避ける。 試薬の飛散がないよう、実験器具を留意して操作する。 取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。 換気の良い場所で取扱う。
衛生対策	取扱い後は手をよく洗浄する。この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
保管	
安全な保管条件	容器を密閉し、冷凍庫内(-80℃)で保管する。
安全な容器包装材料	本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	換気設備を設ける。取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
保護具	
呼吸用保護具	防塵マスク
手の保護具	ゴム手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣

Tripluc® Luciferase Assay Reagent
 First issue: Aug. 23, 2007
 Revised issue: Apr.1, 2021
 SDS No.2298A



安全データシート

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状态、形状、色)	常温で黄色透明の液体。
pH	6.0~9.0
引火点(°C)	引火性はない。
爆発範囲	爆発性はない。
比重(相対密度)	約1.0
溶解性	水に可溶。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性、危険有害反応可能性	通常の条件下では安定である。
混触危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	酸化剤との接触で一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物の有毒ガスを発生する可能性がある。

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
局所効果	眼及び皮膚を刺激する可能性がある。
各成分の有害性情報	
	ポリオキシエチレンヘキサデシルエーテル
急性毒性 (経口)	ラットLD50:2500mg/kg
(経皮)	データなし
(吸入:粉塵、ミスト)	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	データなし
発がん性	データなし
特定標的臓器毒性(単回曝露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復曝露)	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし。
残留性・分解性	データなし。
生体蓄積性	データなし。
土壌中の移動性	水溶性で拡散する。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。焼却する場合には、焼却設備により大気汚染防止法令等に従い処理する。
汚染容器及び包装	その施設、地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制	国連勧告の定義上の危険物には該当しない。
輸送の特別の安全対策	輸送に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
国内規制	輸送に関する法規制には該当しない。

Tripluc® Luciferase Assay Reagent

First issue: Aug. 23, 2007

Revised issue: Apr.1, 2021

SDS No.2298A



安全データシート

15. 適用法令

法規制

該当なし

16. その他の情報

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実験の取扱いを対象としたものですので、特別の実験を行う場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。

出典

NITE:独立行政法人 製品評価技術基盤機構

厚生労働省 職場のあんぜんサイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/>